

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成24年3月8日(2012.3.8)

【公開番号】特開2010-287385(P2010-287385A)

【公開日】平成22年12月24日(2010.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-051

【出願番号】特願2009-139170(P2009-139170)

【国際特許分類】

H 01 M 8/24 (2006.01)

H 01 M 8/10 (2006.01)

H 01 M 8/02 (2006.01)

【F I】

H 01 M 8/24 Z

H 01 M 8/10

H 01 M 8/02 Z

H 01 M 8/24 E

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月25日(2012.1.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電解質膜の両側に一对の電極を設けた電解質膜・電極構造体と長方形状のセパレータとが積層されるとともに、積層方向両端にエンドプレートが配設される燃料電池スタックであって、

前記セパレータには、コネクタに接続されて外部へ電流を取り出す電流取り出し端子が設けられる一方、

前記コネクタに接続されるハーネスは、ケース部材内に配設されるとともに、

前記ケース部材は、前記エンドプレートに固定されることを特徴とする燃料電池スタック。

【請求項2】

請求項1記載の燃料電池スタックにおいて、前記電流取り出し端子は、前記セパレータの前記長方形状の短辺側一方の角部に設けられるとともに、

前記ケース部材は、前記エンドプレートの短辺側に固定されることを特徴とする燃料電池スタック。

【請求項3】

請求項1又は2記載の燃料電池スタックにおいて、前記ケース部材は、前記コネクタを覆うカバー部を設けることを特徴とする燃料電池スタック。

【請求項4】

請求項3記載の燃料電池スタックにおいて、前記カバー部は、前記ケース部材に対して傾動可能に構成されることを特徴とする燃料電池スタック。

【請求項5】

請求項1～4のいずれか1項に記載の燃料電池スタックにおいて、前記ケース部材内には、略L字状に屈曲する仕切り板が設けられるとともに、

前記ハーネスは、整列した状態で配置されることを特徴とする燃料電池スタック。